

1-2 中川まちづくりプラン【早渕川の魅力アップ】

1. 地域内の早渕川流域の現状と課題

<現況>

早渕川は青葉区から中川3、4、8丁目を流れている。川の周りは中川3丁目付近が住宅地になっているが、4丁目、8丁目は水田、果樹園が広がる農業地帯となっている。川周辺の土地は大半が市街化調整区域となっているが、資材置き場、住宅も建てられてきた。川沿いの道は大半が車の進入が禁止され、田園風景と鯉や白鷺を見ながら散歩やサイクリングできる場所となっている。

<課題>

早渕川流域の素晴らしい緑と水の自然を将来に引き継ぎ、老若男女が楽しく健康的な生活を送れる環境を整備していく必要がある。都市化により壊された環境は、後戻りすることはできないので、10年先を考えた環境の保護、魅力アップを行っていく必要がある。

改善項目	検討会で出された実情と意見	解決の方向性	地域/行政担当	実施事項	区役所対応方針
早渕川側道の改善	(実情) 早渕川側道周辺の無秩序な都市化の進行が懸念される。	・早渕川側道は、川、農業、自然を楽しめる場所なので、車進入禁止の自転車、歩行者道路にする。 ・都筑区を横断する自転車道路としても有効である。	・ぐるっと緑道 ・神奈川県横浜治水事務所 ・都筑土木事務所	(2017年) 「区長の気軽にトーク」で問題を提起し、区としての対応検討を依頼した。	
	(実情) ・国道246号から川沿いは車道となっており、宿裏橋下から鍛冶橋までは河川管理用車両のみ通行できることになっていた。しかし、国道246新石川立体交差工事後、車止めが外され、一般車両が246号から3丁目に抜ける通過道路となっている。	(第1ステップ) ・河川管理道路はそのままにして、横浜市有地を使って緑化などによる魅力アップと歩行者の安全対策の両立を図る。	・中川西町内会 ・ぐるっと緑道 ・神奈川県横浜治水事務所 ・都筑土木事務所	(2017年) ・早渕川・老馬谷ガーデンのオープン (2018年) HRGの魅力的な緑化と園路の拡幅	(2017年) ・早渕川・老馬谷ガーデンを地域、都市大、区役所の連携で維持していく（区長の気軽にトーク等） (2018年) 緑化フェアのレガシ

改善項目	検討会で出された実情と意見	解決の方向性	地域/行政担当	実施事項	区役所対応方針
	<ul style="list-style-type: none"> ・河川管理用道路は、道路交通法が適用される道路ではないが、管理者が許可すれば、一般車も通過できる。 ・この河川管理道路の横に横浜市道路局河川事業課所有の鉄パイプで囲まれた土地がある。 ・10年前に水と緑の魅力アップ推進委員会と市で現地調査を行い、公園化が計画されたが、予算上の問題で実現に至っていない。 <p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭い道なので車と自転車、人が交錯して危険である。また、せっかくの散歩道が使いなくなっている。 ・危険な道路で、車の通行禁止が望ましいが、禁止した場合、通れない車が狭い老馬鍛冶不動尊前の道路などを迂回し、周辺道路への悪影響が懸念される(中川西町内会)。 	<p>(第2ステップ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川管理用道路の一般車通行禁止にした場合の周辺道路への影響を調査し、早渕川の魅力アップと周辺も含めた交通安全の観点から土地利用を検討する。 			<p>一(遺産)として、HRGを維持していく</p>
	<p>(実情)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早渕川側道は柚木の中荇橋、横浜生田線(矢崎橋)と一般道(矢先橋)交差するので、車道を渡る時、自転車の飛び出しに危険がある。 ・交差道路には横断歩道が設置されているが、人がいても止まる車はほとんどない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主要車道の全てに横断歩道を設置する。 ・車の交通規則遵守を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐるっと緑道 ・都筑土木事務所 ・都筑警察署 		

改善項目	検討会で出された実情と意見	解決の方向性	地域/行政担当	実施事項	区役所対応方針
	<p>(実情) 早渕川沿いの道路は木陰が無く暑い。</p> <p>(意見) 現在、市街化調整区域で農業が行われているが、市街化される際には道路沿いの緑化が必須である。</p>	<p>・路幅の広いところには、街路樹を植えて休憩場所を作る。</p>	<p>・ぐるっと緑道 ・神奈川県横浜治水事務所 ・都筑土木事務所</p>		
早渕川の改善	<p>(意見) 親水施設を設置するなど早渕川岸辺階段を再整備する。</p>	<p>「早渕川の魅力アップ方針」に委ねる。</p>	<p>・ぐるっと緑道 ・神奈川県横浜治水事務所 ・都筑土木事務所</p>		
	<p>(意見) 早渕川の護岸をもっと自然の形に戻せないか。自然の保護か、木や草を刈るか様々な意見がある。</p>	<p>早渕川の魅力アップ方針に委ねる。</p>	<p>・ぐるっと緑道 ・神奈川県横浜治水事務所 ・都筑土木事務所</p>		

<2年目の方針と活動結果>

- ① 早渕川・老馬谷ガーデンは、1周年意見交換会で出された意見を反映した活動計画に基づき活動する⇒園路の拡幅、鍛冶橋側道路際の雑草対策と植栽の植え込み、中央テラス部の広場化、エリア花壇で夏もきれいに
- ② 早渕川側道は、川、農業、自然を楽しめる場所なので、車進入禁止の自転車、歩行者道路にしていく件については、さまざまな形で情報発信し、関係団体との連携をとっていく。

<3年目の方針>

- ① 早渕川・老馬谷ガーデンは、横浜市道路局から都筑区が借りている為、恒久的に維持するために必要な設備の設置（水道等）が出来ず、また高木も植えることができないので、解決を図る。また、長期的に維持できる体制、仕組みを作る。
- ② 早渕川・老馬谷ガーデン内の園路は、安全に歩ける散策路としても重要である。ガーデンに入りやすく、もっと歩きやすくなる改善を図る。
- ③ 早渕川側道の魅力アップについては、関係団体との話し合いの場を設けることを提案していく。